

医事業務等委託事業者選定プロポーザル 提案書等作成要領

令和 7 年 3 月

西知多医療厚生組合

1 提案書等として提出する資料の種類

次の3種類の資料を以下の留意事項に従い作成し提出すること。

- (1) 企画提案書（様式6）
- (2) 従業員実績調書（様式7）
- (3) 提案見積書及び積算表（様式8）

2 全般的な留意事項

- (1) プロポーザルにおいては、参加表明事業者から提出された企画提案書・提案見積書に基づき評価を行い、記載内容に応じて採点する。そのため、仕様書の内容を的確に把握した上で実現性、実施方針、実施方法等について具体的に記述すること。
- (2) より優れた提案があれば、参加表明事業者が提出した提案書の内容を踏まえて契約仕様書の内容を変更する可能性があるため、確実に実現できる範囲かつ提案見積範囲内で記載すること。複数の方式を挙げた場合には、全ての方式が実現可能であるものとみなす。
- (3) 提案見積の外に別途費用を必要とするものは評価対象外であるので、提案書には記載しないこと。
- (4) 提出書類の内容について、審査期間中に疑義照会を実施することがある。
- (5) 企画提案書及び提案見積書の内容により、再提出を求める場合がある。
- (6) 様式は、特に指定のあるものを除き、A4縦長横書きで作成すること（図面等は除く）。
- (7) 提出者の欄は、契約に関する権限を有する者を記入すること。
- (8) 正本には、契約に使用する社印、代表者印を押印すること。
- (9) 紙媒体で提出した内容を保存した電子媒体を1部添付すること。
なお、ファイルの保存形式はマイクロソフト社のエクセル、ワード又はパワーポイントとする。また、必要に応じてPDF形式のファイルを追加すること。
- (10) プロポーザルに係る文書の作成に用いる言語は日本語とし、通貨は日本円とする。

3 企画提案書作成上の留意事項

- (1) 作成部数は正本 1 部及び副本 7 部とし、表紙には様式 6 を使用すること。
- (2) 頁数は、表紙及び目次を除いて 30 頁以内とすること。
- (3) 企画提案書記載項目（別掲）に沿って作成すること。

4 業務実績証明書及び従業員実績調書作成上の留意点

- (1) 作成部数は正本 1 部及び副本 7 部とする。
- (2) 本業務を担当する責任者について記載すること。
- (3) 実績の欄には、令和 3 年度以降に病床数 400 床以上の DPC 対象病院（公立、私立を問わない。）における実績を記載すること。
- (4) 各項目の記入欄が不足する場合は、適宜欄を追加すること。

5 提案見積書作成上の留意事項

- (1) 作成部数は正本 1 部及び副本 7 部とする。なお、正本は袋綴じすること。
- (2) 金額は、円単位並びに消費税及び地方消費税抜きで記載すること。
- (3) 記載内容に矛盾があった場合の判断は、原則として西知多医療厚生組合が行うものとする。

企画提案書記載項目（別掲）

1 医事業務等に関する考え方
(1) 公立西知多総合病院の医事業務等を受託する上での、基本的な考え方
2 責任者及び業務の実施体制
(1) 責任者の実績
(2) 人員配置体制、職員の教育について
(3) 個人情報適切な取扱いについて
3 患者サービスの向上について
(1) 患者サービスの理念、患者満足度向上の取り組みについて
(2) 患者からの意見・苦情への対応について
(3) 重大な事故、トラブル及び緊急時の対応について
4 診療報酬請求事務について
(1) 診療報酬請求事務の取り組みについて
(2) 請求漏れ防止、返戻、査定に対する考え方について
(3) 適切な DPC コーディングに対する考え方について
5 未収金対策について
(1) 未収金の管理及び回収体制について
(2) 未収金の発生防止策について
6 病院収入の増加に繋がる提案について
(1) 診療単価向上のための分析について
(2) 診療報酬改定、適時調査時の情報提供と提案について
7 その他アピールポイント
(1) 業務改善に対する考え方について
(2) 医療従事者に対する負担軽減対策について
(3) 病院職員との協力体制の取り組みについて
(4) 現行受託業者からの引継ぎ及び契約終了時、新規受託者への引継ぎ体制について